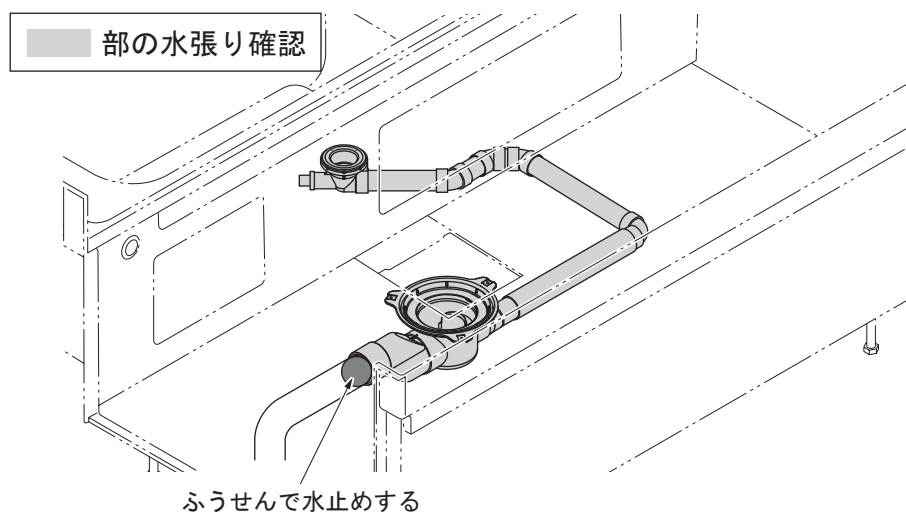


9. 排水部、水栓部の漏水確認

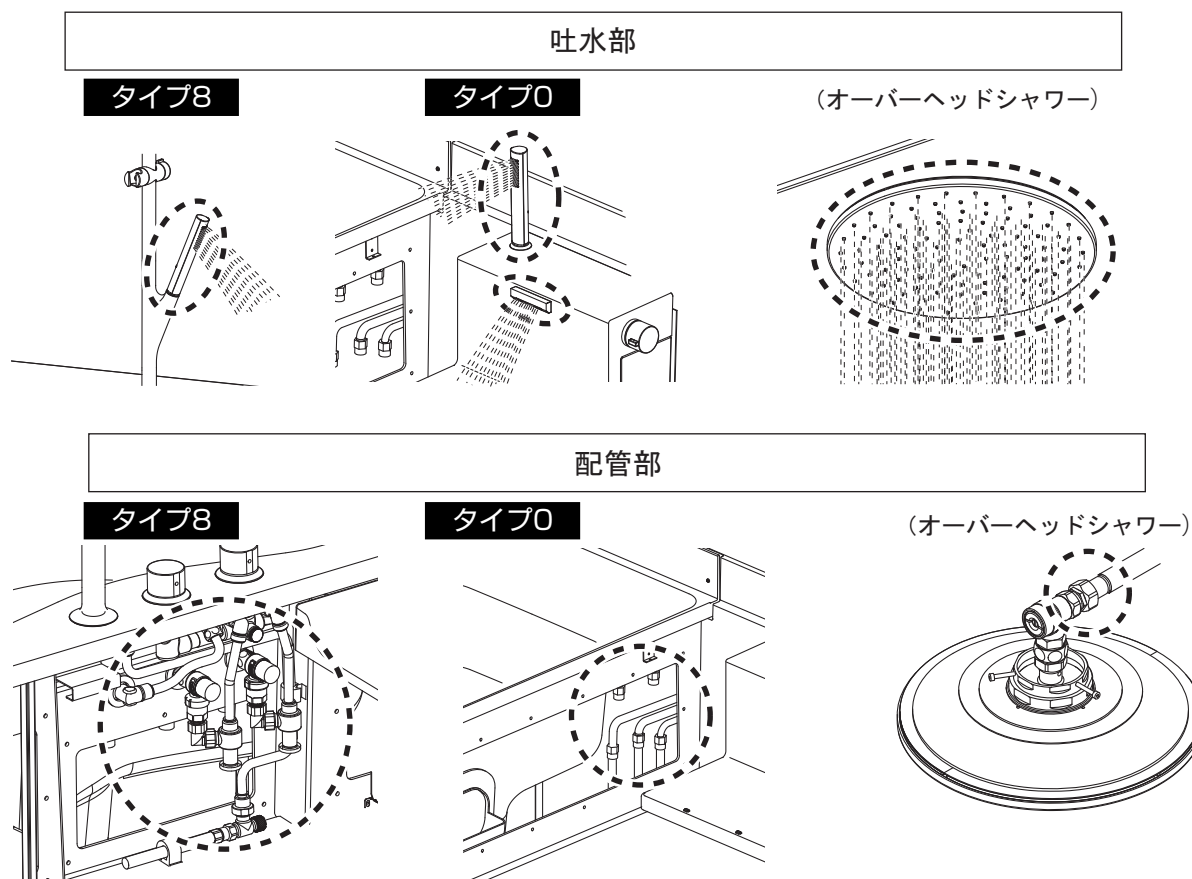
1. 排水管の漏水確認

トラップの雑排水管出口を同梱の「水張りふうせん」を使用してふさぎ、浴槽の排水口が水につかるまで水を張り、排水管接合部、浴槽排水継ぎ手部から漏水がないか確認してください。（30分以上放置し、水漏れのしないこと）※ふうせんの取り扱いについては、水張りふうせんに同梱の説明書をよくお読みください。



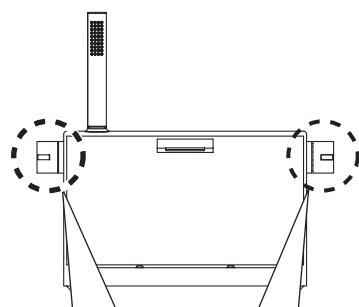
2. 各部配管の漏水確認

給水、給湯の元栓を開け、通水確認を行ってください。ハンドシャワー、オーバーヘッドシャワー、吐水（タイプ0のみ）が問題なく出るか、配管の各接続口に漏水がないか確認をしてください。万が一漏水がある場合は、それぞれの施工要領に従い該当部の増し締め等を行ってください。

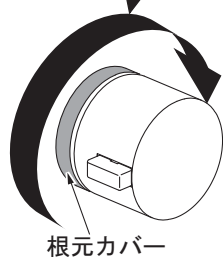


タイプ0の洗面器置きカウンターは、ハンドル、根元カバーに緩みがないか、手で回して確認してください。根元のカバーが緩んでいる場合は、右に回して締めこんでください。ハンドルが緩んでいる場合は、下の要領にしたがって増し締めをしてください。

根元カバー増し締め方法



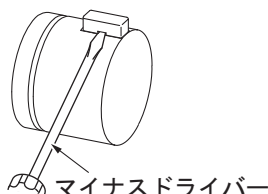
右に回して増し締めする



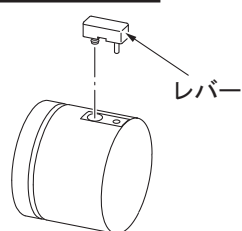
根元カバー

ハンドル増し締め方法

① 凹みに細いマイナスドライバー等を入れ、上に持ち上げる

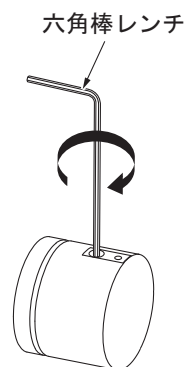


② レバーを外す



レバー

③ 同梱の六角棒レンチを右に回し増し締めする



六角棒レンチ

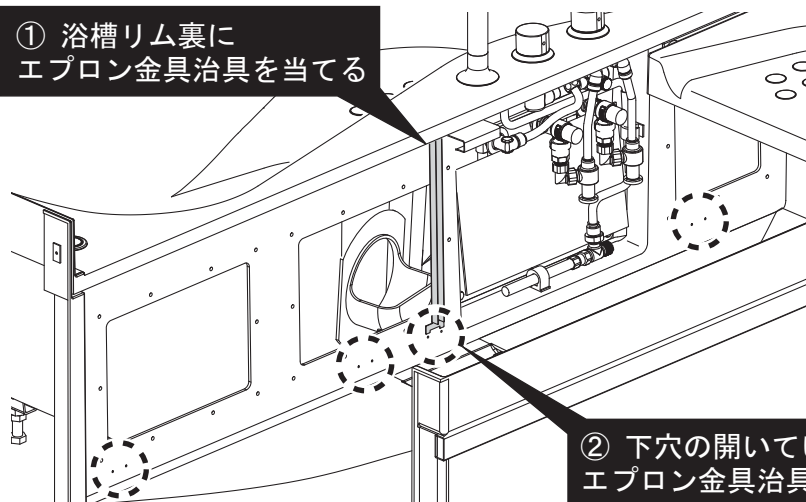
逆の要領でレバーを組み付ける

10. 浴槽排水操作部 (タイプ0のみ)・点検口・エプロン取付け

1. エプロン金具の取付け

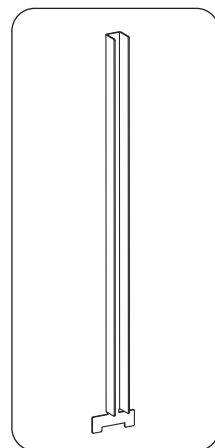
床にエプロン金具を取り付けます。エプロン金具はタイプ0：3か所、タイプ8：4か所です。事前にエプロン金具の裏の両面テープのはくり紙をはがします。同梱の施工治具を使用しエプロン金具の高さを合わせ、床にあらかじめ開いている穴と位置を合わせ、エプロン金具を貼り付けます。

① 浴槽リム裏に
エプロン金具治具を当てる

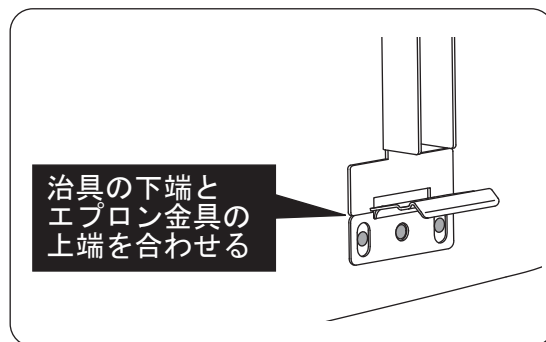


② 下穴の開いている箇所に
エプロン金具治具を当てる

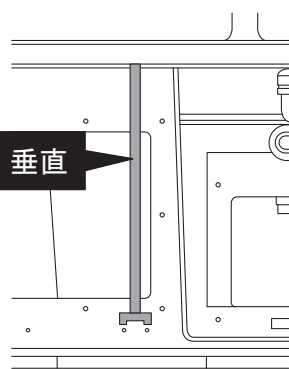
エプロン金具治具



治具の下端と
エプロン金具の
上端を合わせる



垂直



⚠ 注意

エプロン金具治具は必ず垂直に立てて使用すること